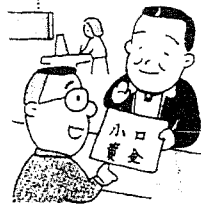


小規模企業者

小口資金制度を

ご利用ください



市では、市内小規模企業者の信用力・担保力の不足を補い、事業資金の融資を促進して、小規模企業者の経営安定を図るため「都留市小規模企業者小口資金制度」を設けています。

- 一、常時使用する従業員の数が五人（商業・サービス業二人）以下の会社・個人
 - 二、申し込み日以前一年以上市内に居住し、かつ店舗または事業所・工場を市内に有する
- 等の条件を満たしていれば、貸付が受けられます。
- 貸付金額は、一小規模企業者に対し、普通資金（運転資金及び設備資金）四五〇万円以内とし、緊急資金（緊急に必要なとする運転資金）については五〇万円以内を融資します。
- 貸付利率は、金融機関の定めるところによります。
- 詳細につきましては、市役所商工課へお尋ねください。

甲州軍団出陣



信玄公祭り甲州軍団出陣が、四月七日（土）甲府市内平和通り、舞鶴公園を中心に盛大に行われます。

都留市からは、都留市消防団谷村第一分団の皆さんが、武田二十四将のうち智略抜群の勇将とうたわれ、赤一色の軍備をしたところから「赤備え」と呼ばれた、武田一番隊「飯富兵部少輔虎昌隊」を受け持ち、藤江厚夫分団長を大将に、総勢四十名の編成で出陣します。

当日は、市内大神宮にて出陣祈願をするため、谷村第一小学校を十二時三十分に出発し、高尾町通りを中心に市内をパレードした後、甲府舞鶴城に進発します。

市民の皆さまのご声援をよろしくお願いいたします。

子どもの心シリーズ 10

新入学児のストレス



三月号広報で、「新しく小学校に入學する子のお父さん・お母さんへのメッセージ」をお送りしました。その願いは、新入學児を急かせないでくださいということでした。そこで、その理由の一つである、新入學児の入學後のストレスについて考えることにします。

小学校に入學したばかりの子の受けるストレスは非常に大きいものだろうと思います。大人である大学生や新入社員でさえ、五月病といわれる症状がでて、大学や会社でられない人がいるのです。これは新しい環境に適応することがいかに大変であるかということを示しているのです。この様に新しい所になじむことは大変で、子どもは、子どもなりにストレスを受けるものです。

新しい学校、新しい先生、新しい友達と新入學児はすべて新しいものづくめです。在校時間四、五時間という短い間でも、新入學児にとっては大変なことです。誰にいわれなくても、一生けんめいしようという気が先にたつて、緊張した気持ち一杯です。

先生が「こうしなさい。」「あの様にするのです。」等の指導をしても、子どもにとって最初は、それは圧力・圧迫・

強制と取る子もいるのです。それでも子どもは、先生のいうことを聞くとうるのです。だから登校から帰宅まで緊張の連続です。

この緊張をストレスといつてよいでしょう。ストレスとは不快刺激であって、新入生はこの不快刺激をたくさん受けるのです。この不快刺激をどこかで取り去ることが大切です。

新入児の不快刺激を取り去れる人は、近所の遊びなれた友達か、お母さんか、家族です。私が小学校の低学年を担任した頃（二十年位前）、家庭訪問で出るお母さん方の最初の言葉は、「学校から帰るとすぐにかばんを放り出して遊びに行ってしまうのです。勉強なんかする気はないのです。」と不満を訴えたことでした。実はこの様になることが、子どものストレスを解消するの一番よい事であったのです。今は子どもの数も少なく、隣近所に友だちも少なく、帰宅するとすぐテレビということでは、ストレスは残ってしまうのです。その様な中でストレスを解消できる人は、お母さんであり、兄弟です。誰にも拘束されないので、お母さんや兄弟と伸び伸び遊べるようにしたいものです。子育ての為に必要だから義理で遊んでやるという遊びでは遊んだことになりません。心から子どもと遊ぶことが楽しいという様にしたものです。そうすることによって、翌日は元気に登校できるといえます。

中学生であっても、高校生であっても新しく学校に入ることには大変であること、を理解して欲しいのです。

教育相談室 ☎43-1111

内線 214